

リアルタイム予測システム

Real-time forecasting system

研究分野
Departmentトランスレーショナルデータビリティ
Translational Datability研究者
Researcher櫻井保志
Y. Sakuraiキーワード
Keyword時系列予測、非線形モデル、リアルタイム処理
time-series analysis, non-linear model, real-time processing応用分野
ApplicationIoT (製造、車両データ解析、環境など)、医療情報
IoT(manufacturing, vehicle sensor data, environmental data, etc.), medical data analysis

研究開発段階

基礎

実用化準備

応用化

背景

時系列データは、センサーネットワーク、製造業、経済、ソーシャルネットワーク、医療情報等、様々な分野において大量に生成されています。これらの応用の中で、時系列データのリアルタイム解析、中でもリアルタイム将来予測は、これからのAI時代における最も重要かつ挑戦的な研究課題となっています。

概要・特徴

時系列データは企業活動や人々の行動、自然現象の様々な環境変化や状況変化を表しており、それらの変化は局所的、突発的に起こります。そこで、局所的な環境変化や突発的な状況変化に対して即座に対応することができるリアルタイム予測・要因分析技術を開発しました。

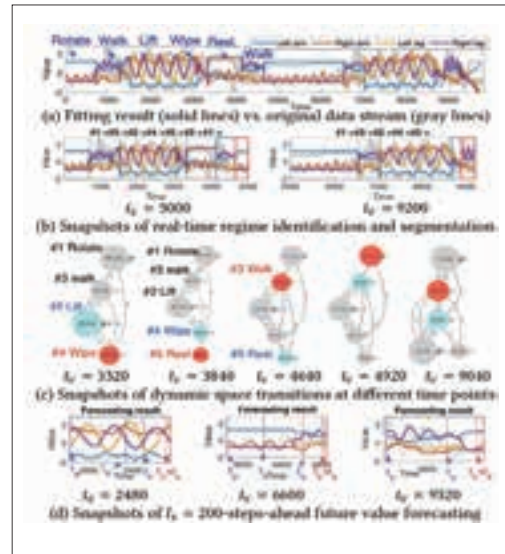
- 時系列データのパターン分け、オンライン学習、将来値の生成、全てをリアルタイムに処理します。
- 最新の既存手法と比較し大幅な精度向上、計算コストの低減化を達成しています。

技術内容

時系列モデル間の因果関係(要因-結果関係)を捉え、事象の連鎖をモデル化し、そのモデル選択と将来予測を高速かつ完全自動で行います。数ある予測手法の中で、世界最高の予測精度と計算速度を示しており、最新の深層学習と比較し最大で約670,000倍の高速化、約10倍の高精度化(予測誤差88%減)を達成しています。

社会への影響・期待される効果

- リアルタイムに時系列データの将来値を予測
- 時系列モデル間の因果関係(要因-結果関係)を捉え、リアルタイムに要因分析



モーションセンサーデータを用いた要因分析の様子

【論文 Paper】 [1] Y. Matsubara, Y. Sakurai: "Dynamic Modeling and Forecasting of Time-evolving Data Streams", ACM SIGKDD International Conference on Knowledge Discovery and Data Mining (KDD), pp. 458-468, August 2019.
 [2] Y. Matsubara, Y. Sakurai: "Regime Shifts in Streams: Real-time Forecasting of Co-evolving Time Sequences", ACM SIGKDD International Conference on Knowledge Discovery and Data Mining (KDD), pp. 1045-1054, August 2016.
 [3] 松原靖子, 櫻井保志: "大規模データストリームの将来予測アルゴリズム", 情報処理学会論文誌: データベース, Vol.9 No.4, pp. 32-45, 2016年12月.

【特許 Patent】 [1] 松原靖子, 櫻井保志, "予測装置、予測方法およびプログラム", 特願2019-142295, 2019年8月1日。
 [2] 松原靖子, 櫻井保志, "予測装置、予測方法およびプログラム", PCT/JP2020/029178, 2020年7月30日。